



取扱説明書 ワンセグ TV 音声 -FM-AM 3バンドレシーバー

品番 **RF-U180TV**

目次

「安全上のご注意」を必ずお読み
ください。(2～3ページ)

準備

まずお読みください.....	4
各部の名前.....	4
電源の準備.....	5
はじめに.....	6

聞く

テレビ音声やラジオを聞く...8

その他

各種設定.....	10
保証とアフターサービス....	12
故障かな!?...	13
Q & A (よくあるご質問)...	13
使用上のお願い.....	14
お手入れ.....	14
仕様.....	14
保証書.....	裏表紙

保証書付き

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」(2～3ページ)を必ずお読みください。
- 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

付属品をご確認ください

-  電源コード (K2CA2YY00264)
品番は、2018年5月現在です。

- 包装材料などは商品を取り出したあと、適切に処理をしてください。

「CLUB Panasonic」で「ご愛用者登録」をお願いします

家電情報をまとめて登録管理、抽選で商品券などが当たる
詳しくはこちら <http://club.panasonic.jp/aiyo/>





安全上のご注意



必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■ 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

 警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
 注意	「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■ お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。
(次は図記号の例です)

	してはいけない内容です。
	実行しなければならない内容です。

警告



電源コード・プラグを破損するようなことはしない

(傷つける、加工する、熱器具に近づける、無理に曲げる、ねじる、引っ張る、重い物を載せる、束ねるなど)

傷んだまま使用すると、感電やショートによる火災の原因になります。

・コードやプラグの修理は、販売店にご相談ください。



コンセントや配線器具の定格を超える使用かたや、交流 100 V 以外での使用はしない
たご足配線等で、定格を超えると、発熱による火災の原因になります。



内部に金属物を入れたり、水などの液体をかけたりぬらしたりしない
ショートや発熱により、火災・感電の原因になります。

・機器の上に水などの液体の入った容器や金属物を置かないでください。
・特にお客様にはご注意ください。



電池の液がもれたときは、素手でさわらない

・液が目に入ったときは、失明のおそれがあります。目をこすらずに、すぐにきれいな水で洗ったあと、医師にご相談ください。

・液が身体や衣服に付いたときは、皮膚の炎症やけがの原因になるので、きれいな水で十分に洗い流したあと、医師にご相談ください。

異常・故障時には直ちに使用を中止する



電源プラグを抜く

異常があったときには、電源プラグを抜く

- ・煙が出たり、異常なおいいや音がする
 - ・音が出ないことがある
 - ・内部に水や異物が入った
 - ・電源プラグが異常に熱い
 - ・本体に変形や破損した部分がある
- そのまま使うと火災・感電の原因になります。
- ・電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて、販売店にご相談ください。



電池は誤った使いかたをしない

- ・指定以外の電池を使わない
 - ・乾電池は充電しない
 - ・加熱・分解したり、水などの液体や火の中へ入れたりしない
 - ・⊕ と ⊖ を針金などで接続しない
 - ・金属製のネックレスやヘアピンなどといっしょに保管しない
 - ・⊕ と ⊖ を逆に入れない
 - ・新・旧電池や違う種類の電池をいっしょに使わない
 - ・被覆のはがれた電池は使わない
- 取り扱いを誤ると、液もれ・発熱・発火・破裂などを起こし、火災や周囲汚損の原因になります。
- ・電池には安全のため被覆をかぶせています。これをはがすとショートによる火災の原因になりますので、絶対にはがさないでください。



分解禁止

分解、改造をしない

内部には電圧の高い部分があり、感電の原因になります。



ぬれ手禁止

ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない

感電の原因になります。



接触禁止

雷が鳴ったら、本機や電源プラグに触れない

感電の原因になります。



電源プラグのほこり等は定期的にとるプラグにほこり等がたまると、湿気等で絶縁不良となり、火災の原因になります。

- 電源プラグを抜き、乾いた布でふいでください。



使い切った電池は、すぐに機器から取り出す

そのまま機器の中に放置すると、電池の液もれや、発熱・破裂の原因になります。



電源プラグは根元まで確実に差し込む

差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。

- 傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは、使わないでください。



注意



コードを接続した状態で移動しない
接続した状態で移動させようとすると、コードが傷つき、火災・感電の原因になることがあります。また、引っかかって、けがの原因になることがあります。



不安定な場所に置かない

機器が落ちたり、倒れたりして、けがの原因になることがあります。



異常に温度が高くなるところに置かない
機器表面や部品が劣化するほか、火災の原因になることがあります。

- 直射日光の当たるところ、ストーブの近くでは特にご注意ください。



イヤホン使用時は、音量を上げすぎない
耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。



油煙や湯気の当たるところ、湿気やほこりの多いところに置かない

電気が油や水分、ほこりを伝わり、火災・感電の原因になることがあります。



電源プラグを抜く

長期間使わないときや、お手入れのときは、電源プラグを抜く

通電状態で放置、保管すると、絶縁劣化、ろう電などにより、火災の原因になることがあります。

各部の名前

■まずお読みください

■ワンセグ TV 音声[※]について

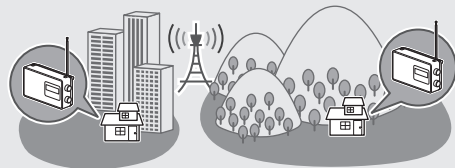
本機は地上デジタル放送（ワンセグ）を受信して、音声を聞くことができます。

※本書ではワンセグ TV 音声を、テレビ音声と表記します。

ワンセグ（地上デジタルテレビ放送 1 セグメント部分受信サービス）とは…

携帯端末向けの地上デジタルテレビ放送で、UHF 電波を使い、屋外を移動しながらも映像と音声、さらにデータ放送を楽しめるのが特長です。

- ワンセグについて詳しくは、下記ホームページをご覧ください。
一般社団法人 放送サービス高度化推進協会
<http://www.apab.or.jp/>
- 緊急警報放送、データ放送サービスには対応していません。
- 放送エリア内でも、地形や構造物といった周囲の環境、本機を使用する場所や向き、電波状況によっては受信できないことがあります。

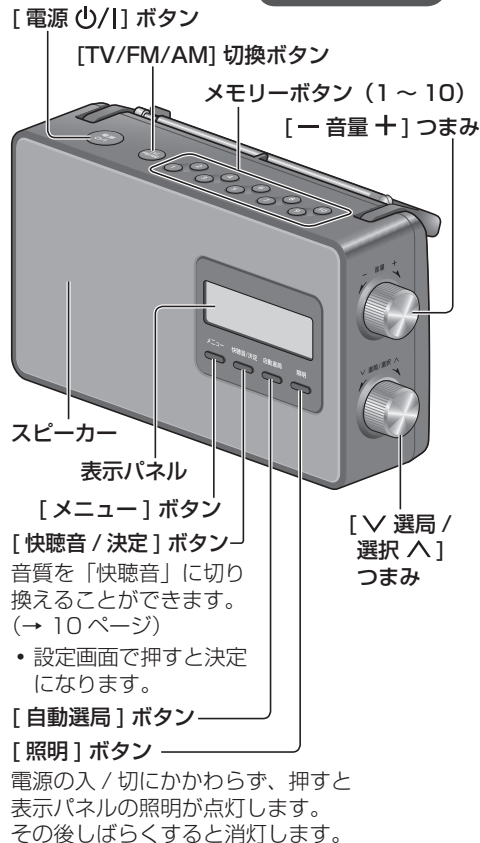


■ワイド FM について

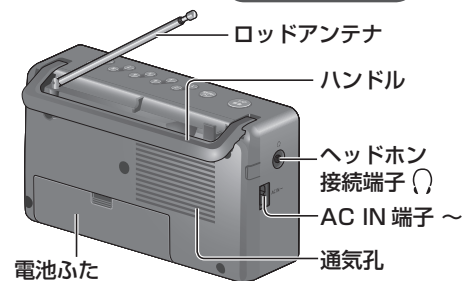
本機は、AM ラジオ番組が FM 放送で聴けるワイド FM (FM 補完放送) に対応しています。(→ 9 ページ)

◀ワイド FM▶

前面



後面



お願い

ロッドアンテナを持って本機を移動させると故障の原因となります。本機を移動させるときは、必ずハンドルを持って移動させてください。また、ハンドルを使用するときはアンテナを収納してください。

■ヘッドホン（市販）で聞く



ヘッドホンを接続すると、スピーカーからは音が出なくなります。

お願い


- 接続するときは、音量を下げてください。
- 耳を刺激するような大きな音量で、長時間聞くことは避けてください。

電源の準備

電源コード（付属）で使う

① 電源コードを AC IN 端子に差し込んでから

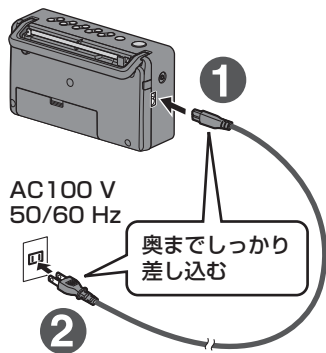
② 家庭用コンセントに差し込む

- 電源「入」時、表示パネルに「」が表示されます。

(例)



お買い上げ時は放送局設定の画面(→6ページ)が表示されます。



AC100 V
50/60 Hz

奥までしっかり
差し込む

お願い

- 電源コードは、本機専用ですので、他の機器には使用しないでください。また、他の機器の電源コードを本機に使用しないでください。
- 電源「切」状態でも、電源は完全には切れません。長期間使用しないときは、節電のため、電源プラグをコンセントから抜いておくことをお勧めします。電源「切」状態でも、電力を消費しています。(電源「切」の状態で、約0.3Wの電力を消費)

電源「切」のときも、表示パネルに時刻表示が表示されます。

(→9ページ「時刻表示について」)

時刻表示を消すことはできません。

(時計が設定されていない場合は「--:--」が表示されます。)







乾電池（別売）で使う

① 電源コードを本機から取り外す

- 電源コードを本機から抜かないと、乾電池電源に切り替わりません。

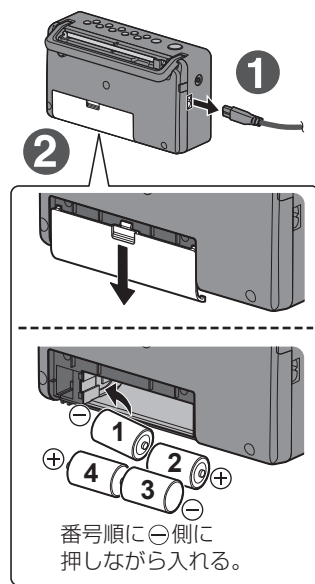
② 電池ふたを開けて、単2形乾電池4個を番号順に入れる

- 乾電池は、アルカリまたはマンガン乾電池をお使いください。
- 電源「入」時、表示パネルに電池残量が表示されます。
( →  →  → )

(例)



お買い上げ時は放送局設定の画面(→6ページ)が表示されます。




番号順に⊖側に
押しながら入れる。

お願い

- 電池を取り外す場合は電源を切った状態で行ってください。

お知らせ

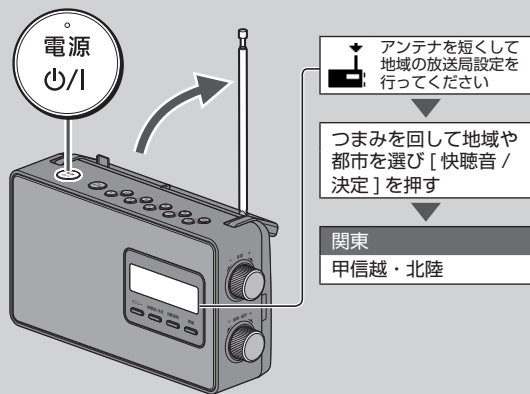
- 電池が消耗すると、表示パネルの「」が点滅します。電池を交換するときは、4個とも新しいものと交換してください。
- 長期間使用しないときは、本機から電池を取り出しておいてください。

■電池の廃棄について

- 不要になった電池を捨てるときは、地域条例に従って処理してください。ショートによる液もれ・発熱・破裂の原因になりますので、端子部をセロハンテープなどで絶縁してください。

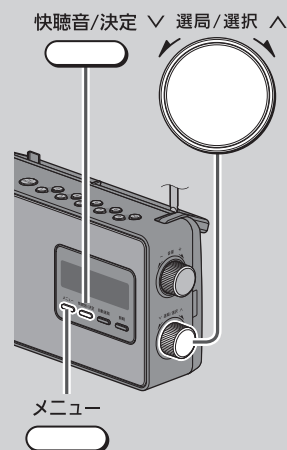
はじめに… 初めて本機をお使いになる場合、放送局の設定が必要です。 ご使用の地域で

1 電源を入れ、 ロッドアンテナを立てる



- 電源を切るときは、もう一度 [電源 0/I] を押してください。

2 地域を選ぶ

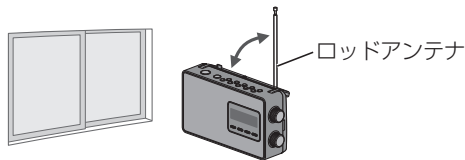


- 1 [選局/選択] を回して地域を選び、
(例) 関東 甲信越・北陸 選択している項目
[快聴音 / 決定] を押す

- 地域を選びなおしたいときは、[メニュー] を押してください。
- 地域が特定できない場合は、“チャンネルスキャン” を選んでください。その場所で受信できるテレビ音声の放送局を検索し、本機に登録します。その場合、② の操作は不要です。

■ 放送局の設定をするときは

- 窓際などの受信環境が良い場所で行ってください。
- ロッドアンテナは伸ばさず最短のまま立ててください。



お知らせ

- 地域を選んで放送局の設定を行うと、テレビ音声・FM・AMの放送局が登録されます。(テレビ音声は最大18局まで、FM・AMはそれぞれ最大10局まで)
- “チャンネルスキャン”では、テレビ音声の放送局のみ登録されます。ラジオの放送局を登録する場合は「ラジオの設定」(→11ページ)を参照してください。

地域(都市)ごとに登録されている放送局について

放送局名は、2018年5月時点の放送局運用規定に基づいています。

- ご使用の地域によっては、電波状況が悪い放送局も登録されている場合があります。
- ワンセグサービスが開始されていない放送局も登録されますが、サービスが開始されるまでは聞くことができません。
- 登録されている放送局の放送局名や周波数は、将来変更になる場合があります。

受信できる放送局を設定し、本機に登録します。

② [選局 / 選択] を回して都市を選び、

(例)

東京都
神奈川県 (横浜)

[快聴音 / 決定] を押す

地域の放送局設定中

(例)

Full TV 22:08
NHK総合・東京

・地域 (都市) ごとに登録されている放送局と、検索された放送局を設定します。

・設定が終わると、登録された放送のテレビ音声を受信します。

放送局の設定は、これで終わりです

お知らせ

- ・ご使用の地域が変わったときや、放送局のサービス内容に変更があったときは、初期化 (→ 11 ページ「その他」) をした後で、放送局の設定をやり直すか、テレビ音声、ラジオそれぞれ地域の放送局設定 (→ 11 ページ「テレビ音声の設定」「ラジオの設定」) を行ってください。
- ・ワンセグテレビ放送で、ひとつの放送局で複数の番組が放送されている場合は、チャンネル番号に続いて“-1”“-2”“-3”が表示されます。“-1”の番組はメモリーボタンまたは[選局 / 選択] で選局します。“-2”“-3”の番組は[選局 / 選択] で選局してください。(→ 8、9 ページ)
- ・ご使用の地域に複数の送信局があるときは、同じ放送局が登録される場合があります。この場合、受信状態の良い放送局を選局してください。

■ 地域・都道府県 (都市) 一覧表

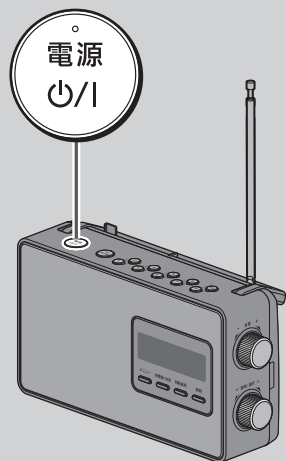
地域	都道府県 (都市)	地域	都道府県 (都市)	地域	都道府県 (都市)	
北海道	北海道 (札幌)	甲信越・北陸	石川県 (金沢)	中国	島根県 (松江)	
	北海道 (函館)		石川県 (七尾)		岡山県 (岡山)	
	北海道 (旭川)		福井県 (福井)		広島県 (広島)	
	北海道 (帯広)		山梨県 (甲府・富士吉田)		広島県 (福山)	
	北海道 (釧路)		長野県 (長野)		広島県 (三次)	
	北海道 (網走)		長野県 (飯田)		山口県 (山口・下関)	
	北海道 (室蘭)		長野県 (松本)		山口県 (岩国)	
	北海道 (北見)		長野県 (飯田)		四国	徳島県 (徳島)
	北海道 (小樽)		岐阜県 (岐阜)			香川県 (高松)
	東北		青森県 (青森)		岐阜県 (中津川)	香川県 (丸亀)
青森県 (八戸)		岐阜県 (高山)	愛媛県 (松山)	福岡県 (北九州)		
岩手県 (盛岡)		静岡県 (静岡)	愛媛県 (新居浜)	福岡県 (久留米・大牟田)		
宮城県 (仙台)		静岡県 (浜松)	愛媛県 (宇和島)	佐賀県		
宮城県 (涌谷)		静岡県 (三島)	高知県 (高知)	長崎県 (長崎)		
秋田県 (秋田)		愛知県 (名古屋)	高知県 (須崎)	熊本県 (熊本)		
山形県 (山形)		愛知県 (豊橋)	高知県 (四万十)	大分県 (大分)		
福島県 (福島)		三重県 (津)	近畿	宮崎県 (宮崎)		
福島県 (会津若松)	三重県 (伊勢)	鹿児島県 (鹿児島)				
関東	茨城県 (水戸・日立)	滋賀県 (大津)	和歌山県 (和歌山)	中国	鳥取県 (鳥取)	
	栃木県 (宇都宮)	滋賀県 (彦根)	鳥取県 (米子)			
	栃木県 (那須塩原)	京都府	鳥取県 (倉吉)			
	群馬県 (前橋)	大阪府 (大阪)				
	埼玉県 (さいたま)	大阪府 (枚方・真面目)				
	千葉県 (千葉)	兵庫県				
	東京都	奈良県 (奈良)				
神奈川県 (横浜)	和歌山県 (和歌山)					
神奈川県 (平塚)						
甲信越・北陸	新潟県 (新潟)					
	富山県 (富山)					

準備

チャンネルスキャン

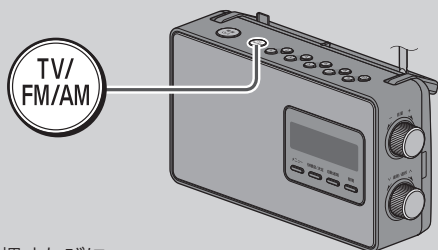
テレビ音声やラジオを聞く

1 電源を入れる



• 電源を切るときは、もう一度
[電源 〇/|] を押ししてください。

2 TV、FMまたはAMを選ぶ



• 押すたびに、
“TV” → “FM” → “AM” と切り換わります。
テレビ音声を聞く場合は “TV” を選びます。

※メモリー番号 1 ~ 10

※チャンネル番号



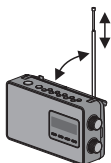
受信レベルの目安 (“TV” を選んだ場合のみ)



■ アンテナの調整

テレビ音声

ロッドアンテナは、
最短または一段程度
伸ばして角度を調節
してください。



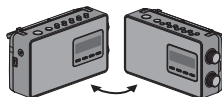
FM

ロッドアンテナを
起こして長く伸ばし、
向き、角度を調節し
てください。



AM

本機の向きを調節してください。



3 放送局を選ぶ (選局方法は3とおりあります)

メモリー番号
(メモリーボタン)

① ~ ⑩

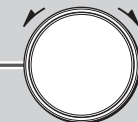
を押して選局する

自動選局



を押して選局する

▽ 選局/選択 ▲



を回して選局する

※メモリー番号とチャンネル番号は別々のもの
です。

例えばメモリー番号 “5” にチャンネル番号 “7”
の放送局が登録されている場合 “5 7”
と表示されます。チャンネル番号はテレビ音
声受信時のみ表示されます。

メモリーボタン（1～10）に登録された放送を受信します。

- 登録局を変更したり、新規に登録する場合は、下記の「手でメモリーボタンに放送局を登録する」を参照してください。
- テレビ音声で11個以上の放送局が登録されている場合、11番目以降の放送局は[✓選局/選択△]を回して選局してください。

受信周波数を自動的に動かして、受信可能な放送局があると停止します。好みの放送局が受信できるまで繰り返してください。

- 受信状態が良くない場合は自動で停止しない場合があります。周囲に妨害電波などがある場合は妨害電波を受信して停止する場合があります。
- 途中で中止する場合は、[自動選局]または[快聴音/決定]を押してください。
- [自動選局]はFM/AMを受信中のときのみ使えます。

受信周波数を手動で選べます。

- FM：0.1 MHz ステップで 76.0 MHz～108.0 MHz
- 本機は、FMの90.1 MHz以上の周波数を使ってAMの番組を聴くことができるワイドFM（FM補完放送）に対応しています。FM補完放送に関する放送局、開始時期、使用周波数、聴取可能エリアなどは地域によって異なります。詳しくは、各地域の放送局ホームページなどをご確認ください。
- AM：9 kHz ステップで 522 kHz～1629 kHz
- テレビ音声の場合は、登録された放送局が順番に切り換わります。

■手でメモリーボタンに放送局を登録する

- 登録したい放送局を受信し、登録する番号のメモリーボタンを2秒以上押したままにする
- [✓選局/選択△]を回して（例）メモリーボタン10に「**番に登録します」を選び、[快聴音/決定]を押す
放送局が上書き登録されます。

10番に登録します
キャンセル

※チャンネル番号 現在時刻
FM TV 1 22:08
NHK総合・東京
※メモリー番号1～10 放送局名

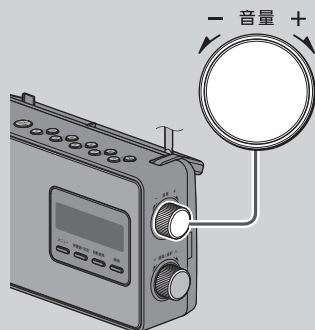
周波数
FM 81.9 MHz 22:08

左記選局方法の場合、FM、AM
受信時放送局名は表示されません。

周波数
FM 81.9 MHz 22:08

左記選局方法の場合、FM、AM
受信時放送局名は表示されません。

4 音量を調節する



FM TV 1 22:08
40/09

- 右に回すと音が大きくなります。
- 0～50までの間で調整できます。
- 音量が41以上の状態で電源を切った場合、次に電源を入れたとき、音量は40に設定されます。

■時刻表示について

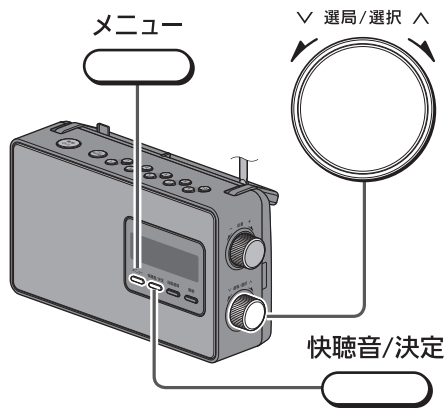
- 本機はテレビ音声を受信すると、放送波の情報を使って自動的に時計が設定されます。
- 以下の場合、時計情報がリセットされ“--:--”表示になります。
 - 電源コードを抜いて本機への電源供給がなくなった場合
 - 電池使用時、電源コードを本機に接続しコンセント側を抜いている場合
 - 電池が消耗しきつたり、電池交換した場合
- 再度時計を合わせる場合はテレビ音声を受信してください。テレビ音声を受信できない場所でご使用の場合は、手で時計設定をしてください。（→10ページ「時計設定」）

各種設定

(設定項目: オフタイマー (おやすみ) / 音質 / 時計設定 / オンタイマー (おめざめ))

(電源「入」の状態)

- 1 [メニュー] を押す
- 2 [▽ 選局 / 選択 ▲] を回して変更したい**設定項目**を選び、[快聴音 / 決定] を押す
- 3 [▽ 選局 / 選択 ▲] を回して**設定内容**を選び、[快聴音 / 決定] を押す



- 設定中に [メニュー] を押すと、前の画面に戻ります。
- 設定中に一定時間操作しなかった場合、受信中の画面に戻ります。

●はお買い上げ時の設定です。

オフタイマー (おやすみ)

設定した時間が経過すると、電源が切れます。設定すると、表示パネルに「おやすみ」が表示されます。

- 残り***分 オフタイマー設定中のみ表示
- オフ
- 30分
- 60分
- 90分
- 120分

音質

放送の内容によって、聞きやすい音に変更できます。

- 快聴音 高音域を調整し、人の声をより聞き取りやすくした音質
- 標準 全音域をバランスよくした音質
- 音楽 メリハリ感を強調した音質
- ニュース 人の声を聞きやすくした音質
- クリア 高音部を鮮明にした音質
- ソフト 高い音を抑えた音質

• 設定画面以外で [快聴音 / 決定] を押すと、音質が「快聴音」に切り換わります。(もう一度押すと、以前に設定されていた音質に切り換わります。)

時計設定

時計は 24 時間表示です。


- 自動 テレビ音声を受信すると、放送波の情報を使って自動的に時計が設定されます。
- 手動 【設定方法】
[▽ 選局 / 選択 ▲] を回して時間を
選び、[快聴音 / 決定] を押す
- 時計精度は、室温で月差約 ± 60 秒です。


オンタイマー (おめざめ)

電源「切」の状態、設定時刻になると電源が入り、あらかじめ設定した放送局、音量で鳴ります。

- オフ
- 設定時刻 確認
タイマー設定した時刻の確認
(タイマー設定中のみ表示)
- タイマー 設定
[メニュー] を押す前に、
起動時に聞きたい放送局を選び、
音量を調整しておいてください。

【設定方法】

- 1 [▽ 選局 / 選択 ▲] を回して時間を
選び、[快聴音 / 決定] を押す
 - 設定すると、表示パネルに「」が表示されます。
- 2 電源を切る

- 事前に時計設定をしてください。
- オンタイマーは毎日起動します。止めたいときは「オフ」に設定してください。
- オンタイマーが起動すると、 が点滅します。ボタンやつまみの操作で点灯に変わります。
- 以下の場合オンタイマー設定が解除されます。
 - 時計設定がリセットされた場合
 - 設定した放送局をメモリーから削除したり地域の放送局を再設定した場合

操作音

操作したときに音でお知らせします。

- オフ
- オン

テレビ音声の設定

テレビ音声を受信中に設定できます。

地域の放送局設定

ご使用の地域が変わったときなどに、地域を選んで放送局の設定ができます。

【設定方法】(テレビ音声を受信中に)

- ① [▼ 選局 / 選択 ▲] を回して
地域を選び、[快聴音 / 決定] を押す
- ② [▼ 選局 / 選択 ▲] を回して
都市を選び、[快聴音 / 決定] を押す

二重音声

二重音声に対応した番組が放送されている場合に、音声を切り換えて聞くことができます。

- 主
- 副
- 主+副

- ・二重音声に対応していない番組の場合、主音声での音声出力となります。

音声

番組内で複数の音声信号が放送されている場合に、音声を切り換えて聞くことができます。

- 音声 1
- 音声 2

- ・番組内の音声信号が 1 種類の場合、“音声 1” “音声 2” のどちらに設定していても、同じ音声の出力となります。

ラジオの設定

FM または AM を受信中に設定できます。

地域の放送局設定

ご使用の地域が変わったときなどに、地域を選んで放送局の設定ができます。

【設定方法】(FM または AM を受信中に)

- ① [▼ 選局 / 選択 ▲] を回して
地域を選び、[快聴音 / 決定] を押す
- ② [▼ 選局 / 選択 ▲] を回して
都市を選び、[快聴音 / 決定] を押す

- ・FM/AM 同時に設定されます。

その他

本機を初期化したり、放送局のメモリー登録を削除することができます。

初期化

放送局の設定や時計設定などを、お買い上げ時の状態に戻します。

- 初期化します 初期化後、電源が切れます。
- キャンセル

放送局メモリー削除

受信中の放送局のメモリー登録を削除します。

- **番を削除します
- キャンセル

■ ラジオの設定

地域・都道府県(都市)一覧表

地域	都道府県(都市)	地域	都道府県(都市)	
北海道	北海道(札幌)	東海	岐阜県(岐阜)	
	北海道(函館)		静岡県(静岡)	
	北海道(旭川)		愛知県(名古屋)	
	北海道(帯広)	三重県(津)	近畿	滋賀県(大津)
	北海道(釧路)	京都府(京都)		
	北海道(網走)	大阪府(大阪)		
	北海道(室蘭)	兵庫県(神戸)		
	北海道(北見)	奈良県(奈良)		
北海道(小樽)	和歌山県(和歌山)	中国	鳥取県(鳥取)	
東北	青森県(青森)		島根県(松江)	
	岩手県(盛岡)		岡山県(岡山)	
	宮城県(仙台)	広島県(広島)		
	秋田県(秋田)	山口県(山口)		
関東	茨城県(水戸)	四国	徳島県(徳島)	
	栃木県(宇都宮)		香川県(高松)	
	群馬県(前橋)		愛媛県(松山)	
	埼玉県(さいたま)	高知県(高知)	九州・ 沖縄	福岡県(福岡)
	千葉県(千葉)	福岡県(北九州)		
	東京都	佐賀県(佐賀)		
神奈川県(横浜)	長崎県(長崎)			
甲信越	新潟県(新潟)	北陸	熊本県(熊本)	
北陸	富山県(富山)		大分県(大分)	
	石川県(金沢)		宮崎県(宮崎)	
	福井県(福井)		鹿児島県(鹿児島)	
	山梨県(甲府)		沖縄県(那覇)	
	長野県(松本)			

保証とアフターサービス

よくお読みください

使いかた・お手入れ・修理などは

■まず、お買い求め先へご相談ください

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名
電話 () -
お買い上げ日 年 月 日

修理を依頼されるときは

「故障かな!？」(→13ページ)でご確認のあと、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い上げ日と下の内容をご連絡ください。

- 製品名 ワンセグTV音声-FM-AM 3バンドレシーバー
- 品番 RF-U180TV
- 故障の状況できるだけ具体的に

●保証期間中は、保証書の規定に従ってお買い上げの販売店が修理させていただきますので、おそれ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。

保証期間: お買い上げ日から本体1年間

●保証期間終了後は、診断をして修理できる場合はご要望により修理させていただきます。

※修理料金は次の内容で構成されています。

技術料 診断・修理・調整・点検などの費用

部品代 部品および補助材料代

出張料 技術者を派遣する費用

※補修用性能部品の保有期間 **6年**

当社は、このワンセグTV音声-FM-AM 3バンドレシーバーの補修用性能部品(製品の機能を維持するための部品)を、製造打ち切り後6年保有しています。

修理の状況により、部品の色が異なる場合や、同等品と交換させていただきます場合がありますので、予めご了承ください。

■転居や贈答品などでお困りの場合は、次の窓口にご相談ください

パナソニック 総合お客様サポートサイト
<http://www.panasonic.com/jp/support/>

使い方・お手入れなどのご相談

DIGA (ディーガ)・オーディオご相談窓口



パナは キュウハチニ

0120-878-982

受付時間
9:00~18:00 (年中無休)

■上記電話番号がご利用いただけない場合
06-6907-1187

■FAXフリーダイヤル
0120-878-236

Help desk for foreign residents in Japan
Tokyo (03) 3256-5444 Osaka (06) 6645-8787
Open: 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays/Sundays/national holidays)



修理に関するご相談

修理ご相談窓口



パナは イイヨ

0120-878-554

■上記電話番号がご利用いただけない場合
03-6633-6700

■FAXフリーダイヤル
0120-878-225

便利な修理サービスサイト
<http://club.panasonic.jp/repair/>



- ・ご使用の回線(IP電話やひかり電話など)によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。
- ・上記のURLはお使いの携帯電話等により、正しく表示されない場合があります。
- ・掲載サイトおよび動画の視聴は無料ですが、通信料金はおお客様のご負担となります。(パケット定額サービスに未加入の場合、高額になる可能性があります)

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】

パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくときのために発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

故障かな!?

修理を依頼される前に、この表で症状を確かめてください。なお、これらの処置をしても直らない場合や、この表以外の症状は、お買い上げの販売店にご相談ください。

こんなときは	ここをご確認ください
受信状態が良くない 雑音やひずみが多い 音がとぎれる	<ul style="list-style-type: none">• (AM 放送の場合) 本機の向きを変えてみてください。• (テレビ音声 / FM 放送の場合) ロッドアンテナの長さや向きを変えてみてください。• 建物や乗り物の中では電波が弱まり聞こえにくくなる場合があります。 できるだけ窓際でお使いください。• 本機を他のラジオやテレビ、ビデオなどの電気製品の近くで使用すると、お互いに干渉しあって雑音が入ることがあります。 お近くのラジオやテレビ、ビデオなどの電源を切ってみてください。• 本機を寒いところから暖かい場所へ急に移したとき、正常に動作しないことがあります。これは、本機の動作部に露が発生したためです。 電源を切った状態で部屋の温度になじむまでそのままにしておくと、約 60 分で正常に戻ります。• 本機に携帯電話を近づけると雑音の原因となります。 離してお使いください。• 電池残量が少なくなると、音が小さくなったりひずんだりします。 電源コードをつないで使うか、電池を交換してください。
音が出ない	<ul style="list-style-type: none">• 音量が最小になっていませんか? [- 音量 +] で調整してください。• ヘッドホンを接続していませんか? (→ 4 ページ「ヘッドホン (市販) で聞く」)
設定時間になっても電源が切れない	<ul style="list-style-type: none">• 表示パネルに「おやすみ」と表示されていますか? (→ 10 ページ「オフタイマー (おやすみ)」)

Q & A (よくあるご質問)

Q (質問)	A (回答)
地上デジタル放送 (ワンセグ) を受信するのに利用料金はかかるか?	• 本機での地上デジタル放送 (ワンセグ) の受信については、NHK の受信料が必要になる場合があります。

使用上のお願い

- 本機のスピーカーは、防磁設計ではありません。テレビやパソコン等の近くに置かないでください。
- 本機と携帯電話を近づけて使っているときは、本機と携帯電話を離してください。
- 故障の原因になりますので、強い衝撃をあてたり、落下させることは避けてください。また、雨にぬらしたり風呂場など湿気の多いところでは使わないでください。

お手入れ

電源プラグをコンセントから抜き、乾いた柔らかい布でふいてください。

- 汚れがひどいときは、水に浸した布をよく絞ってから汚れをふき取り、そのあと、乾いた布でふいてください。
- ベンジン、シンナー、アルコール、台所洗剤などの溶剤または化学雑巾は、外装ケースが変質したり、塗装がはげるおそれがありますので使用しないでください。

仕様

電源	AC 100 V、50/60 Hz DC 6 V (単 2 形乾電池 × 4 個使用)
消費電力	8 W (電源「切」時 約 0.3 W)

テレビ音声受信チャンネル 地上デジタルテレビ放送 1セグメント部分受信サービス (ワンセグ) : UHF13 ch ~ 52 ch

ラジオ受信周波数 FM : 76.0 MHz ~ 108.0 MHz (0.1 MHz ステップ)
AM : 522 kHz ~ 1629 kHz (9 kHz ステップ)

スピーカー 10 cm 4 Ω フルレンジ

ヘッドホン接続端子 推奨インピーダンス 16 Ω
φ 3.5 mm ステレオミニジャック

実用最大出力 2.0 W

(JEITA)

電池持続時間
(JEITA)

使用電源	パナソニック アルカリ乾電池	パナソニック マンガン乾電池
テレビ音声	約 22 時間	約 9 時間
FM	約 50 時間	約 20 時間
AM	約 55 時間	約 22 時間

最大外形寸法
(JEITA) 幅 251 mm × 高さ 138 mm × 奥行 91 mm

本体寸法 幅 235 mm × 高さ 137 mm × 奥行 73 mm

質量 約 1.2 kg (乾電池を含む)
約 1.0 kg (乾電池を除く)

使用温度範囲 0 °C ~ 40 °C

使用湿度範囲 35%RH ~ 80%RH (結露なきこと)

- 充電式ニッケル水素電池をお使いのときは電池持続時間が短くなる場合があります。
- 電池持続時間は使用条件によって短くなる場合があります。
- この仕様は、性能向上のため変更することがあります。

<無料修理規定>

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
 - (イ) 無料修理をご依頼になる場合には、商品に取扱説明書から切り離した本書を添えていただきお買い上げの販売店にお申しつけください。
 - (ロ) お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、修理ご相談窓口にご連絡ください。
- ご転居の場合の修理ご依頼先等は、お買い上げの販売店または修理ご相談窓口にご相談ください。
- ご贈答品等で本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、修理ご相談窓口へご連絡ください。
- 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
 - (イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
 - (ロ) お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
 - (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変及び公害、塩害、ガス害（硫化ガスなど）、異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障及び損傷
 - (ニ) 車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷
 - (ホ) 電池や、消耗または摩耗した部品交換の場合
 - (ヘ) 一般家庭用以外（例えば、業務用など）に使用された場合の故障及び損傷
 - (ト) 本書のご添付がない場合
 - (チ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
 - (リ) 持込修理の対象商品を直接修理窓口へ送付した場合の送料等はお客様の負担となります。また、出張修理等を行った場合には、出張料はお客様の負担となります。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
- 修理ご相談窓口は取扱説明書の保証とアフターサービス欄をご参照ください。

修理メモ

- ※お客様にご記入いただいた個人情報(保証書控)は、保証期間内の無料修理対応及びその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。
- ※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または修理ご相談窓口にお問い合わせください。
- ※保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については取扱説明書の「保証とアフターサービス」をご覧ください。
- ※ This warranty is valid only in Japan.



Panasonic

持込修理

ワンセグTV音声-FM-AM 3バンドレシーバー保証書

本書はお買い上げの日から下記期間中故障が発生した場合には本書裏面記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。ご記入いただきました個人情報の利用目的は本書裏面に記載しております。お客様の個人情報に関するお問い合わせは、お買い上げの販売店にご連絡ください。詳細は裏面をご参照ください。

品番	RF-U180TV
保証期間	お買い上げ日から 本体 1年間
※ お買い上げ日	年 月 日
※ お客様	ご住所 お名前 電話 () -
※ 販売店	住所・販売店名 電話 () -

パナソニック株式会社 アプライアンス社

〒525-8520 滋賀県草津市野路東2丁目3番1-1号 TEL (077) 563-5211

ご購入店様へ ※印欄は必ず記入してお渡しく下さい。

音のエチケット

楽しい音楽も時と場所によっては気になるものです。適度の音量にして隣り近所へ配慮しましょう。特に静かな夜間には窓を閉めたり、ヘッドホンをご使用になるのも一つの方法です。



音のエチケット
シンボルマーク

愛情点検

長年ご使用のワンセグTV音声-FM-AM 3バンドレシーバーの点検を!



こんな症状はありませんか

- 煙が出たり、異常なおいや音がする
- 音声が出ないことがある
- 内部に水や異物が入った
- 本体に変形や破損した部分がある
- その他の異常や故障がある

ご使用中止

故障や事故防止のため、電源を切り、コンセントから電源プラグまたは電池を抜いて、必ず販売店に点検をご相談ください。

パナソニック株式会社 アプライアンス社

〒525-8520 滋賀県草津市野路東2丁目3番1-1号

© Panasonic Corporation 2018-2019

TQBM0300-1
M0518YY1049